

# 2012年度 第3四半期 決算説明資料



CNC立形複合研削盤  
NVGH 6TC

株式会社 太陽工機

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

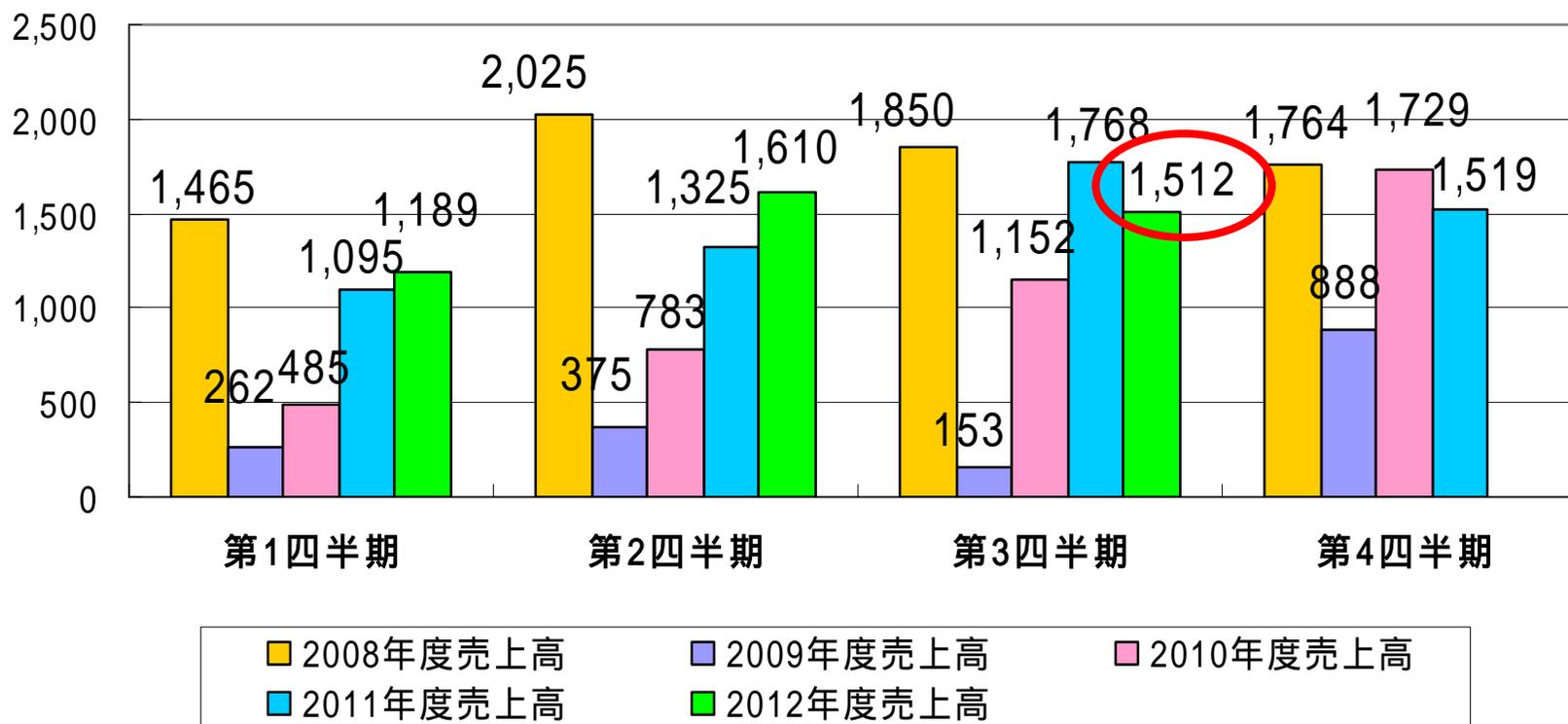
# 第3四半期 決算概要

# 損益計算書 ( P/L )

(百万円)	2011年度 第3四半期	2012年度 第3四半期	
	実績	実績	対前年比
売上高	4,188	4,312	3.0 %増
営業利益	503	563	11.8 %増
(売上高比率)	12.0%	13.1%	1.1 point増
経常利益	470	533	13.3 %増
(売上高比率)	11.2%	12.4%	1.2 point増
税引前利益	470	525	
当期利益	465	490	5.3 %増

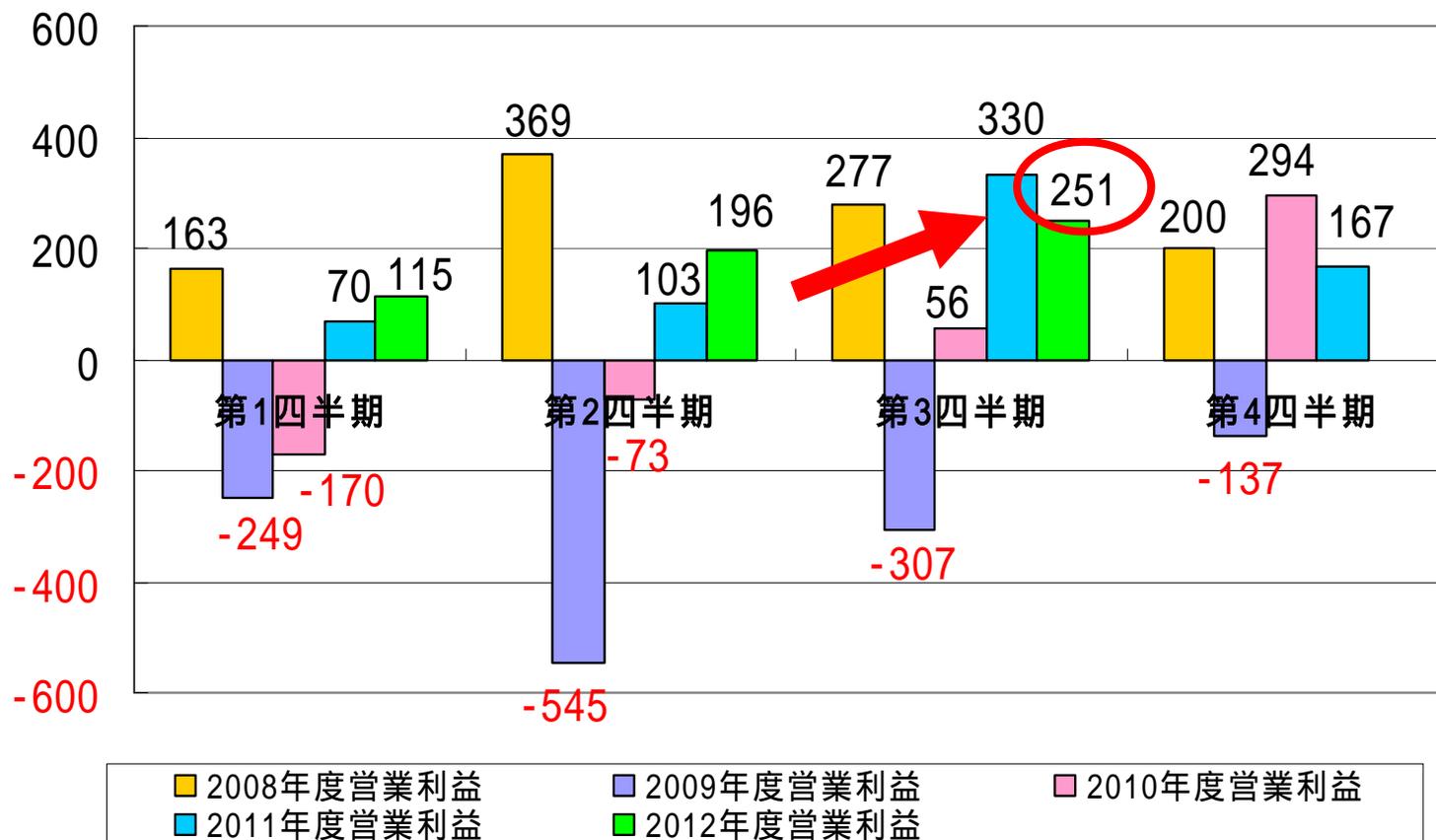
# 売上高(四半期別推移)

前年同期に比べ14.5%減少したが、ほぼ計画通りの売上を達成。  
国内の自動車部品メーカー、工作機械メーカーからの複数台受注が大きく寄与



# 営業利益 (四半期別推移)

ロット生産による効率化が奏功し、利益率の向上に成功。



# 貸借対照表 (B/S)

(百万円)	2011年度			2012年度			(百万円)	2011年度			2012年度		
	3月31日実績	12月31日実績	増減	3月31日実績	12月31日実績	増減		3月31日実績	12月31日実績	増減			
<b>資産の部</b>							<b>負債純資産の部</b>						
<b>流動資産</b>	2,518	2,201	317				<b>流動負債</b>	1,211	580	631			
現金及び預金	197	121	76				買掛金	250	198	52			
売掛金	1,136	858	278				短期借入金	620	40	580			
棚卸資産	1,170	1,176	6				未払法人税等	14	36	22			
その他流動資産	13	44	31				製品保証引当金	84	55	29			
<b>固定資産</b>	1,305	1,330	25				役員賞与引当金	41	10	31			
建物	849	808	41				その他流動負債	200	238	38			
土地	354	354	0				<b>固定負債</b>	956	830	126			
その他有形固定資産	63	124	61				リース債務	815	782	33			
無形固定資産	12	9	3				退職給付引当金	88	-	88			
投資その他資産	25	34	9				その他固定負債	52	48	4			
							<b>純資産</b>	1,656	2,120	464			
							株主資本	1,634	2,100	466			
							新株予約権	21	20	1			
<b>資産合計</b>	<b>3,823</b>	<b>3,531</b>	<b>292</b>				<b>負債純資産合計</b>	<b>3,823</b>	<b>3,531</b>	<b>292</b>			

# 原価率・販管費・株主資本比率

	2010年度 通期	2011年度 中間期	2011年度 第3四半期 (会計期間)	2011年度 通期	2012年度 中間期	2012年度 第3四半期 (会計期間)
売上高原価率 (下段は売上原価: 百万円)	77.1% 3,199	71.2% 1,723	66.8% 1,180	70.0% 3,995	71.2% 1,992	64.7% 978
販売管理費率 (下段は販売管理費: 百万円)	20.4% 844	21.6% 523	14.6% 257	18.2% 1,041	17.7% 495	18.7% 282
株主資本比率 (下段は株主資本: 百万円)	30.1% 1,107	34.6% 1,254	36.9% 1,573	42.7% 1,634	47.1% 1,870	59.5% 2,100

# 回転期間

	2011年度	2012年度	
	第3四半期	第3四半期	増減
売上債権回転期間	2.93	1.79	1.14 ヶ月
棚卸資産回転期間	2.54	2.46	0.09 ヶ月
仕入債務回転期間	0.50	0.41	0.07 ヶ月
固定資産回転期間(有形)	2.78	2.69	0.10 ヶ月
借入金回転期間	2.69	0.08	2.60 ヶ月

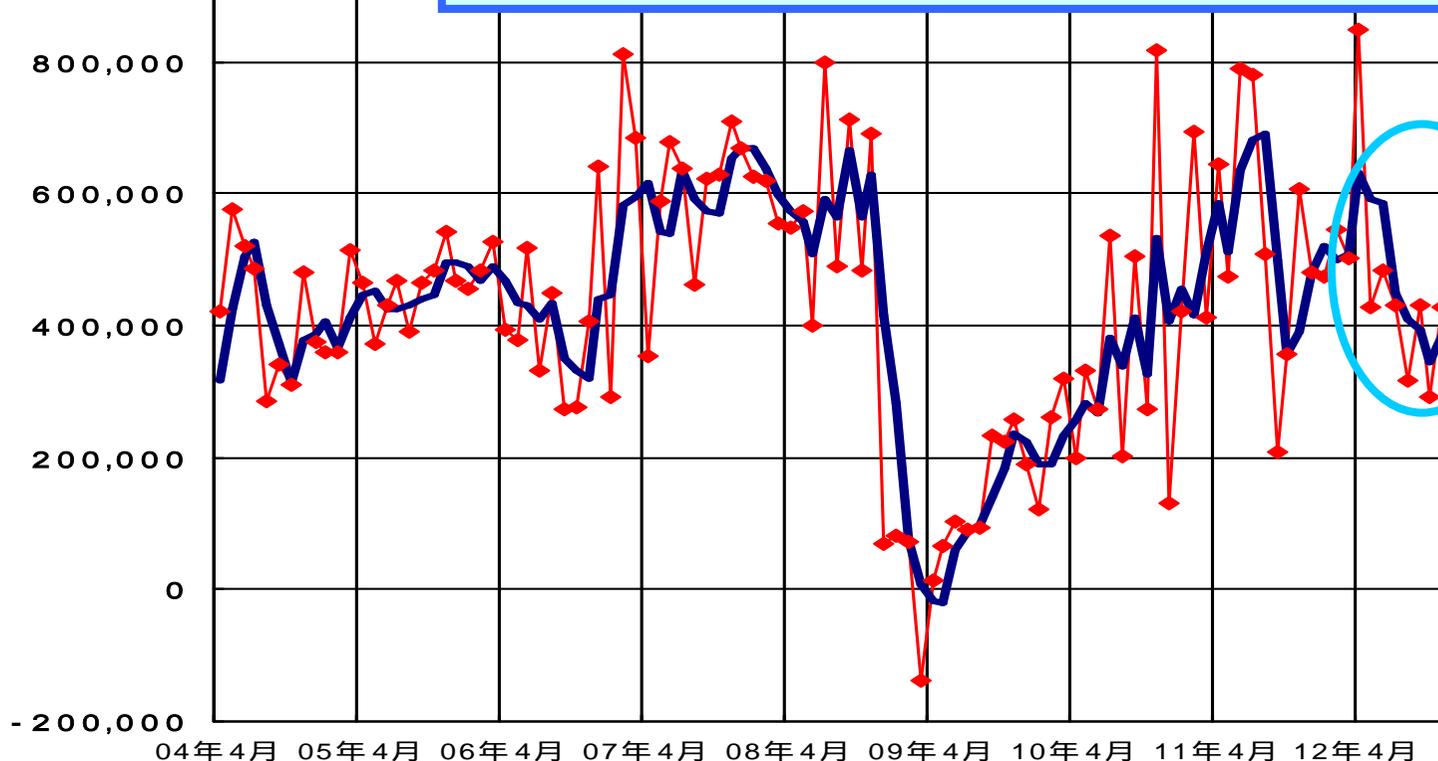
# 受注高の推移

合計**4,035M**(前年同期比**16.8%減**)  
第3四半期末受注残高**2,055M**(第2四半期末比**415M減**)

青線 : 3ヵ月移動平均

(千円) 1,000,000

今期前半は、国内の工作機械、自動車関連の受注が堅調に推移。  
8月から国内外の受注は減少傾向にあったが、12月に入り、国内、欧州、中国  
経済に回復の兆しがみられ、受注や引合が改善しつつある。

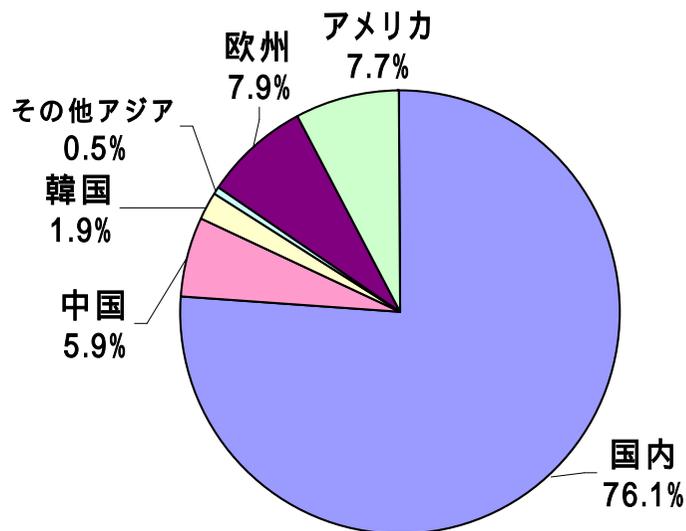


# 海外受注比率

(顧客地域ベース)

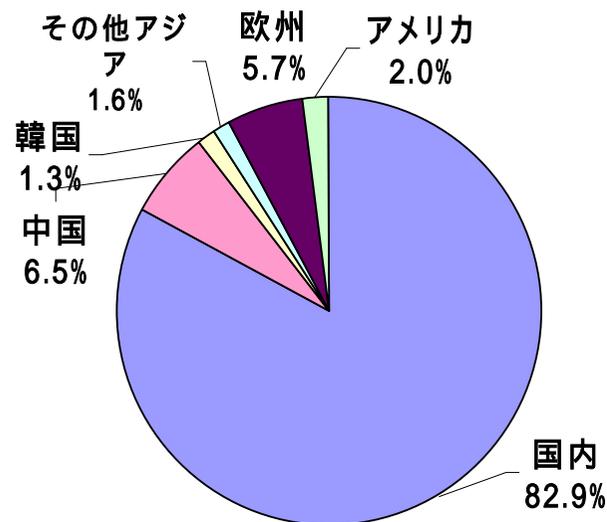
国内企業の比率が増加。国内企業の需要は堅調に推移。  
海外企業の需要は低迷する中、スペイン、中国、台湾の  
現地ユーザ様から新規受注を獲得。

2011年度 通期



**海外23.9%**

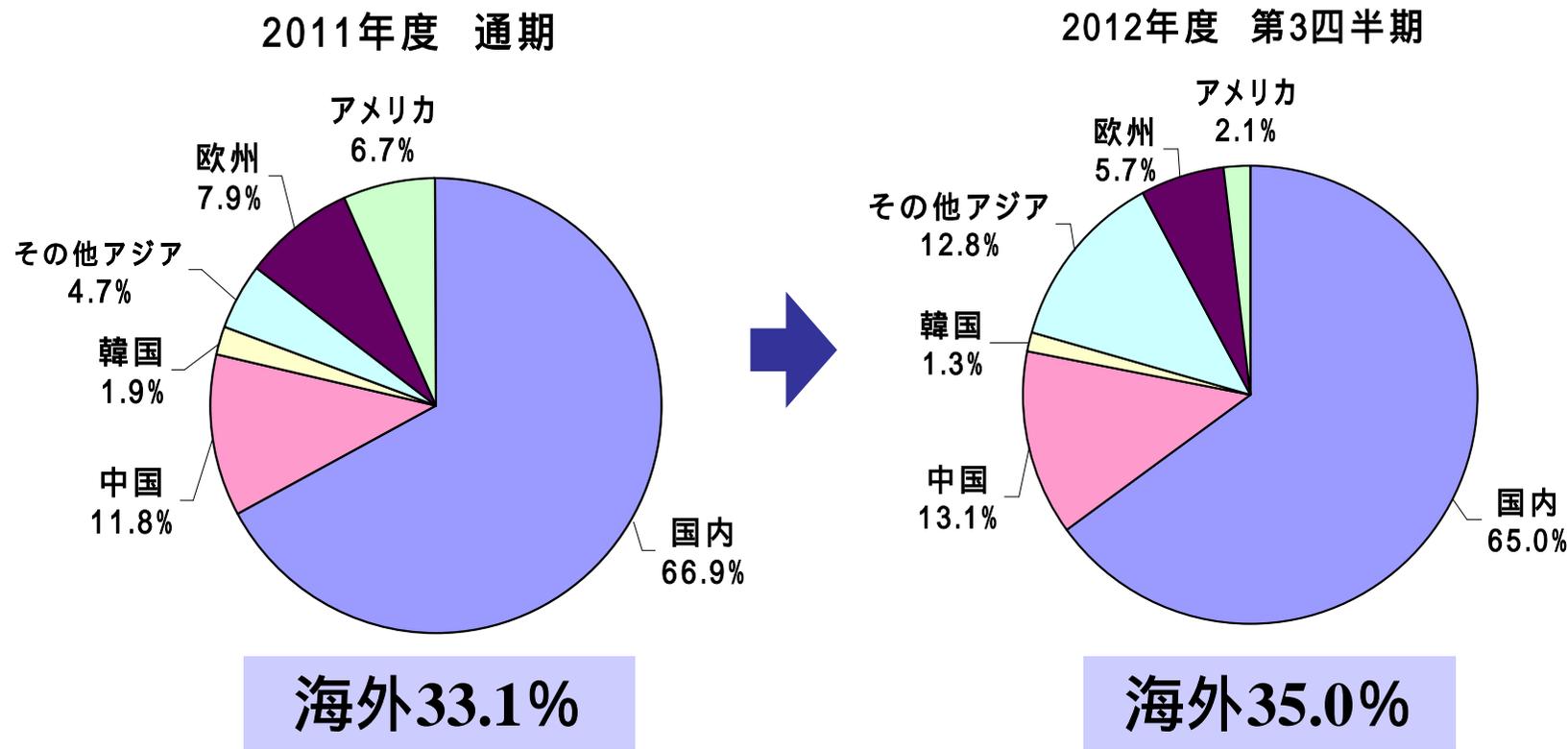
2012年度 第3四半期



**海外17.1%**

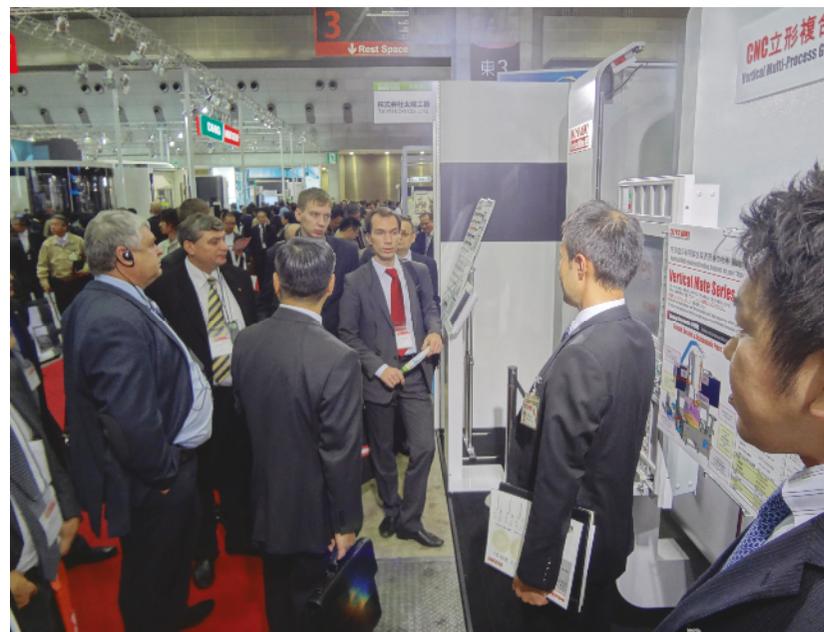
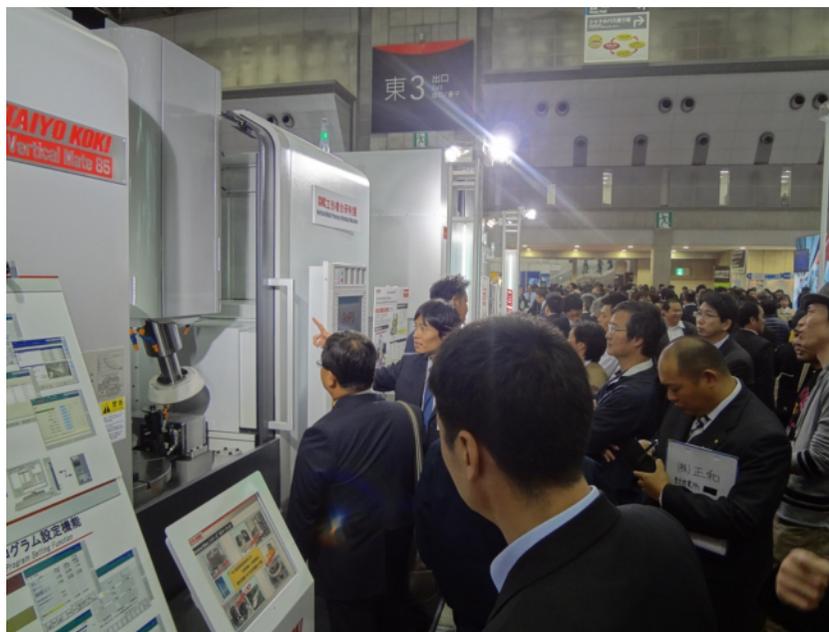
# 海外受注比率

(据付地ベース) 国内自動車関連企業の  
中国、その他アジアへの設置が増加。



# JIMTOF2012出展

- 第26回日本国際工作機械見本市
- 開催日 11月1日(木)～11月6日(火)



前回のJIMTOF2010を上回る多数のお客様が来場。  
大型機から小型機、汎用機と多種多様な製品を展示することで  
当社製品の技術力・開発力をアピール。

# 今後の展開

## ■マーケット開拓

### ➤ グローバル営業の強化

- ・アメリカでは航空機エンジン、建設機械、ベアリングなどの世界再大手メーカーへの納入実績をもとに、北米市場の開拓を図る。
- ・韓国、台湾、インドでは、ものづくりが活発化。新規ユーザ開拓を重点的に行う。
- ・CIMT2013(中国)、EMO Hannover2013 (ドイツ)への出展による拡販。

### ➤ 国内市場の開拓

- ・リピートユーザをフォローしながら、新規ユーザ開拓を重点的に行う。
- ・立形研削盤以外の横形複合研削盤、円筒研削盤、ネジ研削盤などの新規ユーザ開拓を進める。
- ・プライベートショー(7月)、メカトロテックジャパン(10月)への出展による拡販。

## 今後の展開

### ■新製品の新規開発

- ・大型の高剛性機のシリーズ化。NVGH-9Tの開発  
静圧主軸、リニアモータ化など新技術の導入。
- ・小型立形機、横形複合機の開発。

### ■製品レベルの向上

- ・製造面では納期、品質、コストで他社を上回ることで、  
お客様ニーズに対応した製品づくりに努め、お客様の成長に  
貢献する。

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

**お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部**

**TEL :0258-42-8808**

**URL :<http://www.taiyokoki.com>**